

会 議 録

1 会議名

令和6年度第10回三郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○自主的な審議（公開）

・三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について

3 開催日時

令和7年3月25日（火） 午後6時30分から午後7時20分まで

4 開催場所

三郷地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

－

6 非公開の理由

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委 員：保坂会長、片山副会長、小山副会長

稲葉（恵）委員、梅川委員、小竹委員、竹内委員、竹田委員、和田委員、
（欠席者3人）

・事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、小池副所長、石黒係長

8 発言の内容

【小池副所長】

・ 稲葉（里）委員、上原委員、渡部委員を除く9人の出席があり、上越市地域自治
区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確
認、会議の成立を報告

・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は保坂会長が務めることを報告

【保坂会長】

・ 会議の開会を宣言

・ 会議録の確認：稲葉（恵）委員、梅川委員に依頼

— 次第2 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について —

【保坂会長】

次第2 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信についてに入る。

事務局より説明を求める。

【小池副所長】

・資料1により説明

【保坂会長】

前回の続きで、どのような取組ができるか協議したい。

前回、たくさんのご意見をいただいて、事務局と2班の意見を項目別に整理させていただいた。どちらを先に取り組めるか意見を求める。

【竹田委員】

すぐに行うことができるのは、星空を見る会ではないか。写真のほうは、募集して、例えば1年くらい写真が溜まってから、次の年の春とかちょっと期間がいるのではないかと思うので、4月からの年度でやるとすれば、すぐできるのは星空を見る会ではないか。

【和田委員】

星空を見る会のほうがすぐに開催できるのではないか。この会をやるにあたって、私たちが進めるのではなくて、どこかの団体に企画運営してもらうということだったと思うが、それをどこの団体に仕事を振っていくのかが疑問である。

【保坂会長】

そこが一番心配かと思う。前期の協議会で、春駒を取り上げた時に、公民館班と春駒班の二つに分かれて、同時並行で取り組んできた経緯があって、それぞれ公民館班は公民館でどんなことをやっていったらいいか、春駒は保存していくためにどうしたらいいかということを経営者とずっと取り組んでいった。でも、私たちはお金がないので、実際に動いていくときに資金源がないと困るということで、市に申請をして

少し補助金もいただくというのものもあるが、私たちの地域には三郷まちづくり振興会があるので、そこが表に立っていただいた。表向きは三郷まちづくり振興会でも、実際は春駒班で取り組んでいた人たちが一緒になってやったという経緯がある。

三郷区地域協議会で取り組みたいことを、今回どちらをやるにしても、そう大きな額は必要ではないと私は思っていたので、三郷まちづくり振興会の会長に、少しの援助をいただければありがたいと打診したところ、地域のためにやってくれるのであれば、4月以降の動きのサポートというか、援助はする。名前も貸していただけるし、チラシをこちらで作って印刷して配っていただくと、やっていただけるということで、一応内諾は得ている。名前をお借りするというだけで、まちづくり振興会とタイアップしてやるが、実際動くのは、実情がよく分かっている皆さんが動くという形になる。だから、星空を見る会にしても写真コンテストとか、名前は変わるかもしれないが、それにしても一応みんなが動くという形でやっていかなければ実現できないので、その辺は承知してやっていただきたいと思う。逆に言えば、自分たちがこうやれたらみんなが喜んでくれるかなとか、素敵な会ができるかなというそんな思いを、いわゆる実現することができる場だと思えば、ちょっとワクワク感が出てくるのではないかな。

【和田委員】

イメージがしっかりできた感じである。星空を見る会のほうが先に進めやすいのかなと自分は思っている。写真コンテストも同時進行でも、いけなくはないかなというところでもあるが、星空を見る会を1回で開催するのか、定期的にやっていくのかというところでも、また変わってくるかなと思う。1回やってみるというのであれば、星空を見る会がやりやすいかなと思う。

【稲葉（恵）委員】

写真コンテストの方は、先日公民館の文化祭が3月にあったと思うが、一緒にできないかな。

【保坂会長】

3月の文化祭にやると、芸能発表、フラダンス、春駒もあったりして、ここはスペースが少ないので、展示場所が少ない。下の畳の部屋も小学生と幼稚園児、あと

地域の人たちの作品もあるので、別日がよいのではないか。

【稲葉（恵）委員】

人が来てくれるとなると、公民館文化祭に絡めたほうがいいのかというか。冬じゃないほうがいいんじゃないかなとか思っている。

【保坂会長】

3月の文化祭前後くらい、雪が消えたころ。時期などいろいろある。

【小山副会長】

小学校の文化祭に合わせて公民館を借りて、ここに展示すれば小学校の見学もして、その流れでここにも来てもらえないか。

【保坂会長】

令和7年度は、小学校の文化祭は閉校記念事業で11月8日の午前中に記念式典がある。その後、思い出を語る会だったか予定されている。人が動くということであればよいかもしれない。年1回であればそこを狙いかもしれない。

【和田委員】

小学校自体にいろんなところに飾ったりできないか。

【保坂会長】

小学校は、今までのように学習発表的な展示をするのか、ちょっとその辺の状況がわからない。

【小山副会長】

いつもの文化祭だったら、コンテストも一緒に開かせてくださいもできたかもしれないが、閉校式があるから小学校でやるのは厳しいかと思う。

【保坂会長】

小学校は午前中で鍵を閉められるかもしれない。公民館だったら、4時とか5時くらいまでとか、開けておくことができればお誘いすることはできる。

【稲葉（恵）委員】

星空を見る会は、天気が不安で、どうなるか全くわからない感じで意見が言えない。

【保坂会長】

どちらともという感じか。

【稲葉（恵）委員】

そうである。

【保坂会長】

承知した。

【梅川委員】

私もやるとしたら、星を見る会のほうが比較的開催しやすいのかなというところ
と、今年で学校が閉校になるということで、学校があるほうが、子どもたちがいっ
ぱい集まるのかなというイメージがあるので、まず、星空を見る会をできれば優先
的に進めたいと思う。

写真コンテストについても皆さんがおっしゃられたように、募集期間があるので、
季節に応じた写真にするのか、1年を通じて1回の展示会にするのかによっても、
集まり方も変わってくるのかなと思っているので、写真コンテストの場所を含めて、
もう少し精査してもよいのではないかな。来年以降になれば、学校も閉校になるので、
公民館だけではなくて学校も使えるのかなというのもあるので、場所は探せば候補
が出てくるのではないかな。

【小竹委員】

星を見る会の流れがどういうふうになるのか結構難しいというか、誰に頼むのか、
天体望遠鏡とか、星に関するお土産も考えなくてはいけないし、時期的にやるのだ
ったら、星を見る会のほうがよいと思う。写真のほうは、募集する期間を1年くら
いにして、来年にするという動きにしたほうがよいと思う。

【竹内委員】

星を見る会はやりやすいと思うが、星のふるさと館の職員を呼ぶ場合は、そちら
に予定等々を聞かなくてはいけなくなると思う。もしかしたら夏場は埋まっている
可能性もあるので、スタートするのであれば早めにアプローチが必要かなとは思
う。写真コンテストは、文化祭にぶつければある程度人は来てくれるのではない
かな。学校が使いづらいということになれば、星を見る会を優先させたほうがよい
と思う。

【片山副会長】

やりたいのは星を見る会、キラキラをみんなで見るというのは素晴らしいというか、それにまとまりもできてよいと思うが、ちょっと考えると、夏場の天候がこの頃安定していないのが心配である。場所が、今案で出ているのは小学校だが、グラウンドだと邪魔になるものもあるだろうし、何にもないところで、ぐるりと360度見られるような場所を考えなくてはならないとなると、学校だと子どもは安心、連れてくる親も安心するが、他のところになると、親も夜に一緒に来るのにもちょっと心配が出てくるのかなという気がする。

写真については、先ほど意見が出ているように、物を集める時間というのは、集めるためには広報をしなければいけない。出してみようという気持ちを持たせなければならない。持たせるためには持続して募集すると、時間はかかるが、集まったものは記録にも残る。集めれば、三郷の何かでまとめることもできるということも可能なのかなと思うと、写真コンテストのほうを安定的にできるという意見でいけたらよいかなという気がしている。

【小山副会長】

皆さんの意見を聞きながら、星空を見る会だとしたら、天気だったり場所だったり心配ではあるし、どれだけ子どもたちが集まるかとか、人が集まるかというのも心配ではある。写真コンテストに関しては、これから撮るわけではなくて、過去の写真でもいいわけだから、とりあえずやってみることはできるかなと思う。

【保坂会長】

皆さんから意見をお聞きしたが、保留という方を除くと、星を見る会が5名で、写真コンテストは2名ということで、圧倒的に星空を見る会のほうが多いのでそちらでとは思うが、私とすれば、天気の不安があって、家から星を見るのは好きだが、グラウンドで星を見たときにどのような形で見えてとか、何日に集合と言った時に、土砂降りだったらどうしようとかちょっと不安になる。雨天の時に体育館の中で、スライドショーで説明していただくというのも勉強になるかと思う。竹内委員が星に関して、いろいろなことを知っていらっしゃるが、もし雨だった場合、こんな方法があるよというものはあるか。

【竹内委員】

いくつかはあるが、三郷の魅力という話ではなくなってしまう。三郷でこういうのが見えるというのがメインだと思うので、そこで、例えば、プラネタリウムのDVDとかもいろいろあるが、それは地域協議会でやる必要はないかなと思う。

それはそれで、三郷と絡めることではなくて、天体好きが見るものなので、それは予算とかけてやるような話ではないのかなと思う。いろいろやることはできると思うが、天気が悪くなった時となると、結びつきが難しくなってしまう。私も今いろいろご意見を聞いたところ、魅力的なのは星を見る会がかなりいろいろできて楽しいと思うが、天気とか何も関係ないのは、やはり写真コンテストのほうが、安定さというか、雨天のときに、別のことをやってもよいが、そこで三郷をどう結び付けるか、私は今のところ想像ができない。

【保坂会長】

私自身も天気の心配や、三郷のグラウンドからどの程度星が綺麗に見えるのかという心配もあったりする中で、提案なのだが、小山副会長からも話しが合ったように、ものを集めたり、三郷の魅力、その人がよいなと思っている三郷の素晴らしさ、ものであったり、形式だったり、人の動きだったり、これから夏祭りや運動会もあったりする中で、人がすごく一生懸命頑張っている様子も含めて撮ってもらったものを集めて、11月に展示するというにすると、私たちが、いろいろ取組んで経験を積んできた時には、何が起きても大丈夫だよという感じになる。

まず、1回目の取組みについては、ちょっと安定感があるもので取組みたいということで、写真コンテストから取組むことを提案したいと思うが、いかがか。

【竹内委員】

写真コンテストで星空の写真を展示して、そこでこういう会をやるのはどうかみたいなアンケートを取るというのも一つの手ではないか。それを見て人数が多いのであれば、その次の年でやるということもできるのではないか。

【保坂会長】

地域協議会が毎月あるので、その時に天気がよかったら実際にグラウンドに行って皆さんで見え方を実感してから、竹内委員に5分くらい解説をしてもらおうとよりイメージが膨らんでいいと思う。次に取組むときに皆さんがもっと人に宣伝するの

に自分がある程度理解していないとできない部分もあったりするので、どうせやるなら自分たちも学び、来ていただいた方にも、お土産はこんなのがいいねというイメージも膨らみやすいような形でやっていく手段として、4月からはこの写真コンテストのほうをやって、星を見る会の準備段階として、7月、8月の天気が良くて、空の綺麗な時に皆さんで実際見てみるという、そんな形で進めていってもよろしいか。

(異議なし)

では、そんな段取りで今後進めていきたいと思う。

写真コンテストだが、名称を変更しようということで、名前をここで決められたらよいかなと思うが、時間をとるので考えてみていただいてもよろしいか。

例えば「三郷の良いところ発見」という感じで、チラシを作ったりするときに、キャッチコピーではないけれども、私たちは、三郷の魅力を発信するために、皆さんがそれぞれ思っていることをやりたいというのがここから始まる。皆さんからたくさん意見を出してもらおうと、それを合体すると結構大きいものになる。みんなの意見を寄せ集めると言葉的に意外といいのが出てくるので考えて貰いたい。

【竹内委員】

三郷フォトスタジオ。三郷自体をフォトスタジオでという感じで。

【梅川委員】

私もあんまりいい案はまだ浮かばない。「いいところ発見」これが一番よいのではないか。

【小山副会長】

名立のコンテストのイメージが強く印象に残っている。

【保坂会長】

名立でも、魅力を撮って写真展示を地域独自の予算で展示会をやっていると新聞に出ていた。その名前が「撮って発見、名立の魅力」という。人の地区のやっていることを、ちょっとうまく三郷に取り入れられないか。

【小山副会長】

三郷のいいところ撮り。

【片山副会長】

テーマは「三郷の魅力発信」が一番分かりやすい。それで、サブタイトルを入れたい。それは、魅力を何かするのだなというところの引き付けで、サブタイトルが、例えば、写真でつづる、自然、人、暮らしとか。

【和田委員】

片山副会長と大体一緒だが、三郷の魅力発信、写真展みたいな感じ、あとは、写真で再発見、三郷のいいところ。

【竹田委員】

見てほしいから、最初に、「見てみて！」みたいな。三郷のその後に、魅力とか、素敵とか、自慢とか、素敵な言葉がきたら良い。

【保坂会長】

みんなの中で、三郷という言葉は入れたいよね。よいとか魅力も入れたい。片山副会長が言ってくれたように、副題をつけると、よりわかりやすく、よい思ったりもして。チラシの上にバーンと上に乗つけて、「見てみて！」というのも、今時の発信するような言葉として面白いかもしれない。

【梅川委員】

見てみて！三郷にすると、頭のインパクトがあるような気がする。そこにサブタイトルをつけてあげる方法はどうか。

【保坂会長】

皆さんで意見を出し合うと良い。どうだろう。「見てみて！！三郷～写真でつづる自然、暮らし～」。名称はこんな形でいきたいと思う。

時期についても、最初に意見を聞いた中で、とりあえず11月8日の小学校の閉校記念事業日と一緒にして、1日開催くらいでやれたらどうか。公民館をお借りしてみたいな形で、事前に講習会を実施して、スマホでも撮れたり、家にあるデジカメだったり、いろいろなもので撮れたら、そういうものの学習会ができたらい。

それをしながら、今まで撮ったもので、こんなの見てもらいたいというのは集めるみたいな形でよい。大きさは最大A4で、それは自分で伸ばして持ってくる形で。そういう具体的なものは、次回またみんなで相談して決めていきたいと思う。

1 1月8日までだと、集まればすぐできるけれども、事前の学習会も計画したりということもあるので、次回には皆さんのほうで、具体的な内容を考えてきていただければと思う。

以上で次第3 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信についてを終了する。

— 次第3 その他 —

【保坂会長】

次第4 その他に入る。

地域協議会の開催日について、今年度は第4火曜日を基本としていたが、梅川委員が火曜日に他の会議と重なってしまうということで、他の曜日に変えたいと思う。事務局のほうの他の地区との兼ね合いもあって、同じ日にはできないということで、4月からは第4木曜日で行いたいと思うがよろしいか。欠席の方には、事務局から連絡させていただく。

【小池副所長】

・第1回地域協議会：4月24日（木） 午後6時30分から 三郷地区公民館

【保坂会長】

事務局から、前回の正副会長会議の時に、研修したい内容や地域の人との交流とか、研修とかやりたいものがあつたらということでお話を聞いた。皆さんのほうで何かこんなことをしてみたいとかあつたら、例えば他のところに行くとか、施設見学、講師を呼んで勉強会をやったり、予算化してあるのでこんなことをやってみたいというのがあつたら、連絡いただければと思う。

先日、和田区地域協議会の秋山会長にお会いする機会があった。似たような地域なので、懇親会か研修会をやったりするのもよいかと思ったりもしている。皆さんのほうで、こんなの勉強をしたい、やってみたいということがあつたらお待ちいただければと思う。

以上で本日の議題は全て終了した。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。